

a la carte.

2025.8

あらかると

463



小原田の里守として
トラスホーム株式会社

小原田の里守として トラスホーム株式会社

現在の郡山市にかつてあった奥羽街道小原田村。周りには一面に田んぼが広がり、阿武隈川の清流が流れる風光明媚な里でした。季節の恵みに囲まれ、暖かで強い人と人との繋がりがあったかつての里の姿を受け継ぐべく、小原田の里守(さともり)としてトラスホームは歴史・環境・人との関係を紡いだ豊かな暮らしを提案しています。



こだわりの物件

トラスホームは旧小原田村のエリアで賃貸住宅を所有・運営・管理を行っています。暮らしづくりのミッションとして「里の交流を育む暮らしづくり(=人)」「里の生活文化を未来につなぐ暮らしづくり(=歴史)」「里の多様な環境を活かした暮らしづくり(=環境)」を掲げており、手がけている物件にはその思いが投影されています。

郡山市立小原田中学校の近くにFハイツ小原田があります。物件の外観はスタイリッシュな黒を基調としておりひと際目を引くデザインです。その中でも特に物件の駐車場と敷地を囲む植栽に目を奪われます。また、物件の玄関付近の緑豊かなあぜみちと井戸には懐かしい雰囲気があり、原風景のひと時を思い出させます。植栽にはブラカードがついており、1つひとつ名前が書いてあるので、木の名前や季節に合わせてどんな花が咲くのかを知ることができます。友達とおしゃべりしながら歩いて楽しい、見て楽しい通学路になっています。



郡山市香久池公園の近く、閑静な住宅街にロカド香久山はあります。四季折々に咲く色鮮やかな花や木々が生い茂る中庭を中心に部屋が向かい合う形で建設されています。通常の賃貸では、いかにプライバシーを確保できるかという考え方があると思いますが、ロカド香久山はむしろ自然に入居者さんたちがお互いの顔を合わせ気軽に挨拶を交わしコミュニケーションをとることができ、人の気配を感じながら日常を過ごすことができます。また、季節に合わせてバーベキューや芋煮会などのイベントが開催されることも魅力の1つです。



名倉にあるレジデンス名倉には、入居者さんが誰でも利用できるコモンスペース「里守ひろば」があります。ワーキングスペースとリビングスペースがあり、キッチンも併設されています。季節ごとにイベントが開催され、参加者はマンションの入居者だけではなく、そのお友達や退去された方も遊びに来ています。隣のアパートの入居者さんや、そのお子さん同士も仲良くなったりと、様々なコミュニティが生まれています。



コミュニティが生まれる場所として

靴を脱いであがる玄関、吹き抜けの天井、時間をお知らせする鳩時計。木の温もりに囲まれどこか懐かしい雰囲気の里守カフェ。

お店のコンセプトは「子供を連れたママさんたちが立ち寄りやすいカフェ」。ママさんの気持ちに寄り添えるようにスタッフさんもママさんです。働きやすい環境でお仕事をしてもらいたいという思いからスタートし、里守カフェは現在、週2日(水・木)で営業をしています。



時代の変化とこれから

トラスホーム代表のご先祖様は小原田村(現:小原田)の地で農業を営んでいました。小原田村の里には暖かく、緩やかな、強いつながりで結ばれた暮らしがありました。時代の流れに対応するため約50年前から、農業から大家業にシフトチェンジをしていきました。

大家としてのこれからを考えたとき、人口が減り続ける時代に、そもそもその地域に住みたいと思う人がいないと生き残っていけないのではないかと考えました。地域自体に住みたいと思えるような魅力がないと、いずれは人口が減っていき行政も成り立たなくなってしまう。そこで小原田という地域の価値が上がり、皆が住みたいという街を作っていくには、小原田村だった時に残っていたような、豊かな環境の中で暖かな人のつながりを育んでいくことが大切だと考えました。

人とのつながりが感じにくくなっている現代に、暖かなつながりが続いていくような街にしたい。時代が変わっても、昔ながらの良さを大事にしながら、地域の方々が楽しく暮らせるような街にしたい。そして、「昔こんなところに住んでいて、こんな楽しいことをしていたんだ」という子供が大人になった時に、自分たちが楽しくなる暮らしを小原田で育み、「ここにずっと住み続けたい」と考えるようなことにつながれば、これ以上嬉しいことはありません。

トラスホーム株式会社

〒963-8845
福島県郡山市字名倉276-1
TEL.024-937-5870

公式ホームページ





ふくしまの地域、彩発見。

vol.29「地域おこし協力隊『二本松市』」



活動内容 | そば打ちの技術継承

佐藤 はるか

埼玉県出身の佐藤さんは、前職の医療事務をしていた頃、コロナ禍で働き方に疑問を感じ、福島県出身のご主人と東京都内のふるさと回帰フェアに出かけ、二本松市のブースに立ち寄ったことが縁で、地域おこし協力隊へ応募、2023年6月に移住。人生経験としていつかそば打ちがしたいと思っていたこともあり、道の駅さくらの郷でそば打ちの技術を磨き、そば打ち修行1年で職人デビュー。さくら食堂808や年3回のそばまつりでの提供、体験教室を開催し、蕎麦文化の継承や地域の交流に力を注ぐ一方、SNSでの情報発信の他、「さくら新聞」を立上げ、取材編集発行を1人で担うなど蕎麦の伝統を伝えながら、岩代地域の蕎麦文化の未来を支え地域を盛り上げている。



▲そば打ちの様子



▲実際にそば打ちし提供



▲初めて打った蕎麦



▲そば殻ランプシェード

「二本松市 地域おこし協力隊」
二本松市役所 岩代支所 地域振興課

二本松市小浜字北月山27
TEL.0243-65-2777



Instagramは
コチラから



「地域おこし協力隊」とは…
人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした総務省が取り組む制度です。

詳しくはコチラから
JOIN (移住・交流推進機構)
<https://www.iju-join.jp/chikiokoshi/index.html>



なるほど! 福島なんでもランキング

統計

公立小中学校の体育館における 空調(冷房)設備設置状況

今年も全国的に猛暑が続き、学校生活における暑さ対策は必須となっている。公立小中学校の教室では空調の設置が進み、全国平均でその設置率は約99%に達した。いまや涼しい教室は子どもたちの健康と学びを支える当たり前の存在となった。

しかし一方で、同じ学校内でも体育館への空調整備は大きく遅れている。文部科学省の最新調査によると、体育館の空調設備設置率は全国平均で22.7%にすぎない。唯一、東京都だけが90%を超えているが2位の大阪府でも49.2%と半数にも満たない。東京都では工事費への補助制度を設け、積極的に設置を推進しているが、地方との格差が広がっている。福島県や青森県など東北地方だけでなく、沖縄や佐賀、長崎、鹿児島など九州地方でも設置率が低い。また、体育館は断熱性能が十分に確保されておらず、空調の効率が悪いことも課題になっている。

体育館は子どもたちが部活動などで運動をする以外にも選挙の投票会場や災害時には避難所の役割も担う重要な場所である。子どもたちのためにも地域のためにも空調設備の設置を加速的に進めてほしい。

順位	都道府県	設置率	体育館数
1	東京都	92.5	2,111
2	大阪府	49.2	1,603
3	山形県	43.4	378
4	兵庫県	42.3	1,275
5	愛知県	30.6	1,724
...			
37	福島県	4.3	599
38	青森県	4.1	439
39	富山県	3.8	315
40	北海道	3.7	1,582
41	福井県	2.6	274
42	秋田県	2.5	325
43	沖縄県	2.1	425
44	鹿児島県	2.0	745
45	長崎県	1.2	491
46	岩手県	0.8	471
47	佐賀県	0.8	255

出典元: 文部科学省

2025

9

September 長月

昨年9月、福島市の天気・最高気温です。

今日は何の日?

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
1 防災の日 だじゃれの日 宝塚歌劇団レビュー記念日	2 宝くじの日 くつの日 おおきにの日	3 ゲミの日 ホームラン記念日 世界老人給食の日	4 クラシック音楽の日 くしの日 くじらの日	5 国民栄誉賞の日 計画と実行の日 国際チャリティー・デー	6 生クリームの日 クロスワードの日 黒酢の日	7 白露(二十四節気) クリーナーの日 CMソングの日
8 国際識字デー 休養の日 新聞折込求人広告の日	9 重陽の節句 救急の日 手巻き寿司の日	10 屋外広告の日 牛タンの日 クラウドの日	11 公衆電話の日 警察相談の日 後楽園球場開業(1937年)	12 マラソンの日 宇宙の日 水路記念日	13 世界法の日 北斗の拳の日 プログラマーの日	14 メンズバレンタインデー コスモスの日 グリーンデー
15 敬老の日 ひじきの日 国際民主主義デー	16 減塩の日 イタリア料理の日 モノレール開業記念日	17 アメリカCIA発足(1947) かいわれ大根の日 平等的な賃金の国際デー	18 育休を考える日 遺品整理の日 苗字の日	19 バスの日 お手玉の日 子どもの成長啓発デー	20 国際平和デー 世界アルツハイマーデー スケッチブックの日	21 花園ラグビーの日 B. LEAGUEの日 国際ビーチクリーンアップデー
22 秋分の日 万年筆の日 動物虐待防止の日	23 掃除の日 海藻サラダの日 歯科技工士記念日	24 主婦休みの日 骨董の日 10円カレーの日	25 大腸を考える日 くつろぎの日 ワープロが初登場(1978)	26 世界観光デー 女性ドライバーの日 横浜ベイブリッジ開通(1989年)	27 招き猫の日 接着の日 クリーニングの日	28 宅配ピザの日 世界翻訳の日 クレーンの日
29 宅配ピザの日 世界翻訳の日 クレーンの日	【2025年9月の天気予想】 北・東日本と西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。西日本太平洋側と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 (日本気象協会)					



高橋 幸司 (たかはしこうじ)
 ・Blicon7代表
 ・有限会社高橋幸司の事務所
 取締役社長
 ・中小企業診断士 産業カウンセラー
 うまくいく応えは店主がお持ちをモットーに、全国の商売大好き店主を3,465回以上コンサルティング。福島市在住、58歳。

239

うまくいく応えは店主がお持ち

先走ってはいけない

コンサルティングで辛酸をなめた時のことを思い出した。そのきっかけはカウンセリングのケーススタディ。気持ちの落ち込みが続き、派遣の仕事を休んでいた成人男性が相談者という事例。カウンセラーが何度か話を聴くうちに「バイトでも探そうかと思います」と、男性。前向きに思える言葉を聞いたカウンセラーは嬉しくなり、後日「こんな求人が出ていますよ」と彼に広告を見せたりしていたが、しばらくすると前よりも症状が悪くなってしまったという。

こうしたやり取りでは、男性に好転しそうな気配があっても、カウンセラーはすぐに両手をあげて喜んではいけない。男性は苦しい中で何とか気分を変えようと、バイト探しても始めようかと口にしただけなのに、カウンセラーは「働けなくなった、これでうまくいく」と前のめりになってしまう。やがて両者の心が離れ、男性は塞ぎこんでしまった。これはカウンセラー初心者が陥りやすいパターンだ。

続いてのケースは不登校の生徒のカウンセリングだった。年度末のカウンセリングで、相談者の女子生徒が「来年から部活だけ行こうかな」と口にした時「早速、顧問の先生に連絡しよう」と、カウンセラーが先走ってしまった。

確かに喜ばしいことだが、女子生徒がその期待を重荷に感じることもある。案の定、数日後に「やっぱりムリかも」と、諦めてしまい、一気に心が離れてしまったという事例。

この場合、まだ「行こうかな」であって、「行かないかもしれない」気持ちが残っている。それなのに、「行く」と思い込んでしまった。登校を願うばかり、すぐに「顧問の先生に連絡しよう」と、言ってしまったのだろうが、共感的理解とはほど遠い。本来は、現状は悲観的に、将来は楽観的に捉えるのがカウンセリング。言葉を鵜呑みにして相手をおいて先走ってはいけないのだ。

実は、偉そうなことを言えない。コンサルタントとして独立してまもないころ、私は先走ってうまくいかなかったことが何度もあった。カウンセリングとコンサルティングの違いはあるが、今思えば恥ずかしいかぎり。その経験が「今、ここで」の感触や傾聴や共感を欠かさないコンサルティングを大切に作るきっかけになったが、未だに苦い記憶だ。

(2023年2月6日執筆)

てっちゃん

vol.157

キラ アスカ作



小からケン
耳のオリ
な話

column

77

お盆のはじまりはインドからでした!

夏の夕暮れ。どこからか香るお線香の匂い。耳をすませば、遠くで蝉の声が響く。そんな静かな空気の中で、自然と手を合わせたくなる…。目をつぶるとそんな景色が見えてくるのが「お盆」という日本の夏に根づく先祖の霊を迎える時間です。

お盆のルーツは、遥か2500年前の仏教にあります。あるとき、お釈迦様の弟子である目連尊者が、餓鬼道に落ちてしまった亡き母の霊を救うために供養を行ったことが由来とされています。その後、先祖の霊を供養することが「盂蘭盆会(うらぼんえ)」と呼ばれる仏教行事となり、中国を経て、飛鳥時代の日本に伝わりました。

そして日本では、古来より信じられてきた「祖霊信仰」と結びつき、単なる仏教行事にとどまらず、「ご先祖さまを迎え、共に過ごす」という日本独自の精神文化へと発展していきます。

お盆とは、亡き人を悼むだけでなく、今、自身がここに生きていることへの感謝を静かにかみしめる時間でもあります。日々に追われる現代の暮らしの中で、ふと立ち止まるように訪れるこの行事は、忘れかけていた「目には見えない絆」を、そっと思い出させてくれます。



KenOri

株式会社 ケンオリ
<https://kenori.com>



本 社

〒963-0724 郡山市田村町上行合字北川田26-3
 TEL.(024)944-8400 FAX.(024)944-9980

福島支社

〒960-2101 福島市さくら3-2-7
 TEL.(024)594-2155 FAX.(024)594-2156

いわき営業所

〒970-8025 いわき市平南白土2-6-3
 TEL.(0246)24-2500 FAX.(0246)24-2504

会津若松営業所

〒965-0059 会津若松市インター西75
 TEL.(0242)22-6300 FAX.(0242)22-6302